

令和3年度高志中等教育学校2学年修学旅行提案書作成要項

令和3年7月1日

新潟市立高志中等教育学校

1 修学旅行のねらい・テーマ

- 地域の拠点都市での活動を通して、その都市が果たす役割や現状に触れることで、新潟市の未来像について考える力を身に付ける。
- 自ら設定した研究テーマおよび学年全体のテーマである「世界平和」「人権尊重」について、様々な視点から多角的に考え、理解を深めるとともに、現地フィールドワークを通して、課題研究の基礎知識や技能について実践的に学ぶ。
- 全体・コース別・班別などの形態で追究型の学習を行う。現地では学習したことの意義や提案についての意見交流により学びを再構成する。
- 修学旅行までの準備の過程と当日の活動を通して、互いに意見を出し合い、仲間と協力して主体的に活動する力を身につける。
- 非日常的な場面での集団生活を通して、主体性・社会性・公共心を育む。

2 国内旅行での活動について

- (1) 新型コロナウイルス感染予防にかかわり、例年行っていたフィールドワークの行先を沖縄方面から広島市を中心とした瀬戸内方面に移行する。具体的な活動や取組は、全体テーマおよび個人テーマについて主体的に学ぶことが可能となるよう計画していく。
 - ① 平和記念資料館や原爆ドームなどの訪問を中心とした平和学習。
 - ② 広島市を中心とした瀬戸内地域での班別活動。
⇒医療や農業などのテーマに合わせて企業等訪問を行う。
 - ③ 大学訪問
⇒最新研究などに触れられるような、研究室やラボの見学
 - ④ 現地の大学生や中学生との交流活動を行う。
⇒課題探求の成果について交流を試みる。
 - ⑤学びの成果を論文にまとめ、概要のプレゼンテーションを他者（仲間や外部からの協力者）と交流する。

3 提案書の作成

(1) 様式

- ①A4版 横 15部提出
- ②宿泊先・見学先（候補地・施設）のパンフレット等を15部提出

(2) 提出内容

- ①旅行の行程表（時刻・宿泊先・活動を明記する）
- ②代金内訳書（交通費・宿泊費・食費・入場料等・諸経費・その他の添乗料保険料等を明記する）
- ③各種活動（研修）のプラン・モデルコース（企業訪問・学校訪問など）
- ④事故防止・安全対策・保険

(3) 条件

- ・現地までの移動手段，現地での交通手段・宿泊施設が確実に確保されていること。
- ・テーマに基づいた追究型の学習プランが含まれていること。
- ・事前学習の段階から事後学習まで，当校と協力して準備にあたれること。
- ・出発地から複数の添乗員が同行可能であること。
- ・修学旅行中の保険に加入すること。

(4) 提案のポイント（◎は必須，・は可能な限り）

- ◎修学旅行のねらい・テーマにもとづき，生徒たちの課題探求活動が可能となるような活動及び取組を盛り込む
- ◎過去の実績を元に，具体的にどのような方面でどのような活動ができるかを明記する。
- ◎交通機関は安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できるとともに，効率よく移動できる手段である。
- ◎ホテルは安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できる施設である。
- ◎新型コロナウイルス感染拡大等の事情により当日の実施が困難な場合の対応が適切である。
（催行可否の判断時期と基準およびそれに関わるキャンセル料等の明確な指標、学校での代替活動に関する案）
- ◎添乗員は経験が豊富であり，現地の情報に精通している。

3 提案書の取扱い

- (1) 提案書提出後の記載内容の追加及び変更は認めない。ただし，選定作業に必要なものを 選定委員会が追加提出を求めることがある。
- (2) 提案書は返却しない。
- (3) 提案書は複製する場合がある。
- (4) 提案書は取扱旅行社の選定以外には使用しない。
- (5) 提案書は新潟市情報公開条例に基づき，公表する場合がある。